

5. 計画期間

◇計画期間／平成 22 年度～平成 24 年度

平成 22 年度から平成 24 年度の 3 年間を計画期間とする。ただし、計画を進める過程で内容に変更の必要性が生じた場合には、「茅野市・原村地域公共交通活性化協議会」において協議し、その結果を踏まえ適宜見直しを図るものとする。

《本計画における施策展開の概要》

本計画では、申入れ路線にかかわる整備施策を優先的に着手するものとし、その他の施策については、次の段階の整備として位置付け進めていく。公共交通整備事業の概略スケジュールをもとに、本計画で定めた各施策の内容と概ねの実施予定を、次ページ以降に示した。

◇公共交通整備事業の概略スケジュール

	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度以降	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
申入れ路線に対する整備施策								
「青柳線」の整備※1	計画準備	実証運行				本運行開始		
「上槻木線」の整備	計画準備	実証運行				本運行開始		
「中新田線」の整備	計画準備	実証運行				本運行開始		
「美濃戸口線」の整備	計画準備	実証運行				本運行開始		
「メルヘン街道バス」の整備	計画準備	実証運行				本運行開始		
「デマンド方式」の導入 (泉野・豊平地区)	計画準備	実証運行				本運行開始		
原村地域における 「新たな運行システム」の構築	計画準備	実証運行				本運行開始		
公共交通利用促進に関する施策								
わかりやすい・使いやすい公共交通サービスの提供	■	■						
「通学支援便」の増設								
メルヘン街道バス	計画準備	実証運行				本運行開始		
渋の湯線	計画準備	実証運行				本運行開始		
「市街地循環バス」の運行	計画準備	実証運行				本運行開始		
「上社・大熊線」の整備		茅野市・諏訪市・諏訪バス(株)による協議を通じ、調整がつき次第実施する。						
福祉バス「ビーナちゃん」の整備施策		上記施策の進捗状況を見ながら検討を進め、見直しに着手する。						
公共交通利用促進に関する施策								
(その他の取組み)		関連施策、関係機関等の調整を図りつつ、各々実施する。						

※1：「通学支援便」については、平成22年度当初より実証運行予定

《公共交通整備事業実施プログラム》

◇初年度着手整備事業

1) 運行に関する施策

※実施予定表記⇒「△」：計画・検討、「○」：実証運行、「◎」：評価（修正）、「●」：本運行開始

施策 1-1：「青柳線」の整備／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ ①朝・夕の通学支援便（中学生） の運行 ②日中の乗合タクシーの運行 ※実施予定の上段は①、下段は②を示す	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	①②： 交通事業者	1,500	220	1,280	○ △→○ (前)(後)	○→◎ (評価は各年実施)	○→◎ (評価は各年実施)	●→ (本運行)
施策 1-2：「上槻木線」の整備／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ 「茅野駅～山田上」を起終点とする乗合タクシーの運行（「茶立場」以東区間の廃止）	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	交通事業者	680	460	220	△→○ (前)(後)	○→◎ (評価は各年実施)		●→ (本運行)
施策 1-3：「原村(中新田)線」の整備／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ ①朝・夕の通学支援便（小学生） の運行 ②「茅野駅～丸山上」を起終点とする乗合タクシーの運行（「丸山上」以東区間の廃止）	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	①②： 交通事業者	1,540	640	900	△→○ (前)(後)	○→◎ (評価は各年実施)		●→ (本運行)
施策 1-4：「原村(美濃戸口)線」の整備／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ 「茅野駅～穴山～払沢車庫」を連絡する定時定路線バスの運行（「払沢車庫」以東区間の廃止）	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	交通事業者	1,100	630	470	△→○ (前)(後)	○→◎ (評価は各年実施)		●→ (本運行)
施策 1-5：「メルンヘン街道バス」の整備／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ 観光施設経由へのルート変更	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	諏訪バス(株)	1,150	470	680	△→○ (前)(後)	○→◎ (評価は各年実施)		●→ (本運行)
施策 1-6：泉野・豊平地区における「デマンド方式」の導入／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ 「大日影線」及び「上槻木線」（一部）の廃止に伴う代替方策としてのデマンド方式の導入	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	交通事業者	860 (1,920)	340	520	△→○ (前)(後)	○→◎ (評価は各年実施)		●→ (本運行)
施策 1-7：原村村内の「新たな運行システム」の構築／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ ①朝・夕の通学支援車両の運行 ②日中の村内循環車両の運行	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	①②： 交通事業者、 原村	1,570	180	1,390	△→○ (前)(後)	○→◎ (評価は各年実施)		●→ (本運行)

※施策 1-6 の経費の（ ）内の数値は、デマンド運行の専用システムを導入した場合の金額

2) 公共交通利用促進に関する施策

※実施予定表記⇒「△」：計画・検討、「●」：実施

施策 2-1：わかりやすい・使いやすい公共交通サービスの提供／【国庫補助対象施策】

＜施策概要＞ ①パンフレットの全戸配布など、 利用前情報の充実 ②わかりやすく、使いやすいバス 停への改善 ※実施予定の上段は①、下段は②を示す	実施主体	収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	①茅野市、 原村	① 120		120	△→● (前)(後)	● (各年継続)		
	②茅野市、 原村、 交通事業者	② 250		250	△	●	●(継続)	

◇初年度以降に着手予定の整備事業

1) 運行に関する施策

※実施予定表記⇒「△」：計画・検討、「○」：実証運行、「◎」：評価（修正）、「●」：本運行開始

施策 1-9：「通学支援便」の増設／【実証運行対象施策】

＜施策概要＞ 朝・夕の通学支援便の試験運行 ①メルヘン街道バス沿線 ②洪の湯線沿線	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	①②： 交通事業者	530	160	370	△	○→◎ (評価は各年実施)		●→ (本運行)

施策 1-10：「市街地循環バス」の運行／【実証運行対象施策】

＜施策概要＞ 「中央病院線」を基本として福祉 バス「ビーナちゃん」（週1回運 行）の市街地東・西循環線の機能 を担保するような「市街地循環バ ス」の新設	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	交通事業者	930	160	770	△	○→◎ (評価は各年実施)		●→ (本運行)

施策 1-11：「上社・大熊線」の整備

＜施策概要＞ ①朝・夕の通学支援便の試験運行 ②運行効率と電車との接続を踏 まえたダイヤの改善	実施主体	年間収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	①②： 諏訪バス(株)				諏訪市にも影響する施策のため、実施に 当たっては、茅野市・諏訪市・諏訪バス (株)の間で、十分な協議が必要となる。			

施策 1-12：「(新)市街地西循環線」の整備／【実証運行対象施策】

＜施策概要＞ 福祉バス「ビーナちゃん」の「市 街地東循環線」及び「市街地西循 環線」を統合し、新たな「市街地 西循環バス」として運行	実施主体	収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	諏訪バス(株)				検討	路線バスの試行運行の結果を 見つつ、施策導入時期を決定す る。		

施策 1-13：「東向ヶ丘線」の整備／【実証運行対象施策】

＜施策概要＞ 「望岳の湯」までの経路延長（始 発と最終便は除く）	実施主体	収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25以降
	諏訪バス(株)				検討	新たな「市街地西循環線」(施策 1-12)の運行に合わせて実施		

施策 1-14：「大日影経由考古館線」の整備／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ 福祉バス「ビーナちゃん」の「市街地東循環線」の整備施策の内容を受け、運行経路に「城山団地」を追加する	実施主体	収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25 以降
	諏訪バス(株)				検討	新たな「市街地西循環線」(施策 1-12)の運行に合わせて実施		
施策 1-15：主要施設周遊バスの検討／【実証運行対象施策】								
＜施策概要＞ ビーナちゃんの主な利用目的地である「諏訪中央病院」「温泉保養施設」を連絡する周遊バスの運行を検討する。	実施主体	収支（万円）			実施予定			
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24	H25 以降
	諏訪バス(株)				検討	※検討内容を踏まえ施策導入を判断する。		

2) 公共交通利用促進に関する施策

※実施予定表記⇒「△」：計画・検討、「●」：実施

施策 2-2：観光都市にふさわしい公共交通のイメージ向上戦略							
＜施策概要＞ ①茅野駅におけるバス乗降スペースの改善 ②住民・行政・交通事業者による地域らしさの演出方策の検討	実施主体	収支（万円）			実施予定		
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24
	①交通事業者 ②茅野市、原村、交通事業者				①：△→○ (前)(後)	●	
施策 2-3：親しみの持てるバスへの転身							
＜施策概要＞ ①新設する「市街地循環バス」の愛称を市民から募集 ②バス車両の演出	実施主体	収支（万円）			実施予定		
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24
	①茅野市、交通事業者 ②茅野市、原村、交通事業者				①：市街地循環バス（施策 1-10）の試行運行時期を見定めながら実施する。 ②：「計画・検討」の進捗状況を踏まえて、準備が整い次第実施する。		
施策 2-4：観光施設等との連携強化							
＜施策概要＞ 観光施設等と交通事業者が連携し、相互の利用促進につながる仕組みづくりの検討	実施主体	収支（万円）			実施予定		
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24
	茅野市、原村交通事業者、観光等事業者				「計画・検討」の進捗状況を踏まえて、準備が整い次第実施する。		
施策 2-5：高齢者の免許自主返納に対する支援							
＜施策概要＞ 自動車免許を自主返納した住民に対し、バス利用券等の補助を行い、公共交通利用への転換を促す。	実施主体	収支（万円）			実施予定		
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24
	茅野市、原村				「計画・検討」の進捗状況を踏まえて、準備が整い次第実施する。		
施策 2-6：モビリティ・マネジメントの実施							
＜施策概要＞ ①公共交通について考える場の提供（小・中学校における授業の導入、イベント・講演会など） ②地域企業・関係機関と連携したノーマイカーデーの実施	実施主体	収支（万円）			実施予定		
		経費	収入	負担額	H22	H23	H24
	①茅野市、原村 ②茅野市、原村、地域企業等				「計画・検討」の進捗状況を踏まえて、準備が整い次第、各々実施する。		